

## 定住自立圏構想に係る路線バス運行状況について

## 1 路線概要

伊那市、箕輪町及び南箕輪村が連携して定住自立圏を形成するにあたり、相互の結びつき及びネットワークを強化するとともに、中心市としての都市機能を高めるため、バス路線2路線の運行を開始

名称	伊那本線 (行政区域間縦断路線)	市街地循環バス内回り便 (伊那市街地循環路線)
運行開始日	平成29年4月1日	平成29年4月1日
運行内容	月～金：上り下り各9便 土日祝：上り下り各3便	毎日運行：17便
運賃	区間制 150円～350円	定額 150円
事業費(概算)	運行委託料：45,400千円/年 (3市町村で走行距離按分) ・伊那市 24,400千円 ・箕輪町 11,900千円 ・南箕輪村 9,100千円	運行委託料：19,000千円/年 (伊那市負担)

※ 運行内容の詳細は、別紙「定住自立圏バス路線図」をご参照ください。

## 2 利用実績(4月～8月) 別紙による

## 3 利用促進の取組み

## (1) 伊那本線(行政区域間縦断路線)

## 【3市町村共通】

- ① 別紙「定住自立圏バス路線図」の全戸配布
- ② 他のバス路線との乗継券(最大200円割引、当日限り有効)の発行
- ③ 試乗券の配布
  - ・沿線5校の高校生(期間：6/8～7/23、試乗券利用133人)
  - ・伊那中央病院利用者(期間：9/6～10/31)
- ④ 伊那本線で夏祭りに参加する方への粗品進呈
  - ・3市町村のキャラクターグッズ等の配布
- ⑤ 広報番組等でのPR
  - ・各市町村公式ホームページ、ケーブルテレビ番組、有線放送 等

## 【伊那市】

- ① バス乗り放題デー(年6回計画)
  - ・伊那本線を含め、市内全バス路線の乗り放題の日
  - ・第1回8/17実施済み(伊那本線利用者：106人、1便当：5.89人)
  - ・今後、3市町村の全バス路線への適用を検討
- ② スタンプラリー(年2回計画)
  - ・バス乗り放題デーに合わせ、市内の公共施設、大型店等に配置したスタンプを路線バスに乗って集めるラリー
  - ・協賛企業からの景品を抽選でプレゼント

## 【箕輪町】

### ① 運賃補助

- ・1回の乗車につき150円の運賃支援券を1枚発行
- ・対象者は、75歳以上の者、障がい者及び付添い者、長寿クラブ加入者、運転免許証返納者（みのちゃんバス運賃免除対象者と同じ。）

### ② 公民館事業

- ・公民館活動事業における利用の推奨

## (2) 市街地循環バス内回り便

### 【3市町村共通】

伊那本線の【3市町村共通】①②⑤と同じ。

### 【伊那市】

伊那本線の【伊那市】①②と同じ。

- ・8/17バス乗り放題デー（内回り便利用者：173人、1便当：10.18人）

### ③ 夏休み、春休み子ども定期券

- ・小中学生を対象とした、期間限定の市内バス路線共通定期券
- ・小学生500円、中学生1000円

## 4 今後に向けての課題

### (1) 伊那本線（行政区域間縦断路線）

高校生の通学利用を想定したダイヤを組んでいるが、朝夕便の利用は低調。路線の認知度を上げ、利用促進を図るため、沿線高校の生徒へ試乗券付きのチラシを配布したが、なかなか利用に結びつかない。

今後、全体的な利用実績に基づき、運行内容を見直し、決定していく必要がある。

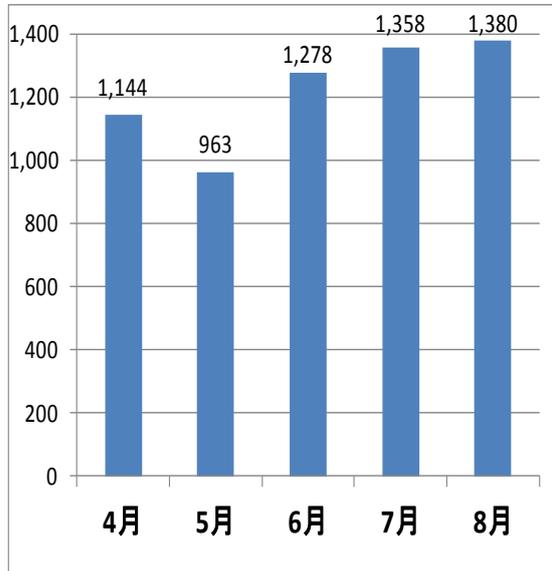
### (2) 市街地循環バス内回り便

内回り便の運行について、便利であるという声も聞かれる反面、外回り便に比べて1便当たりの利用者数は少ない状況であるため、今後更なる周知が必要である。

【別紙】 利用実績（4月～8月）

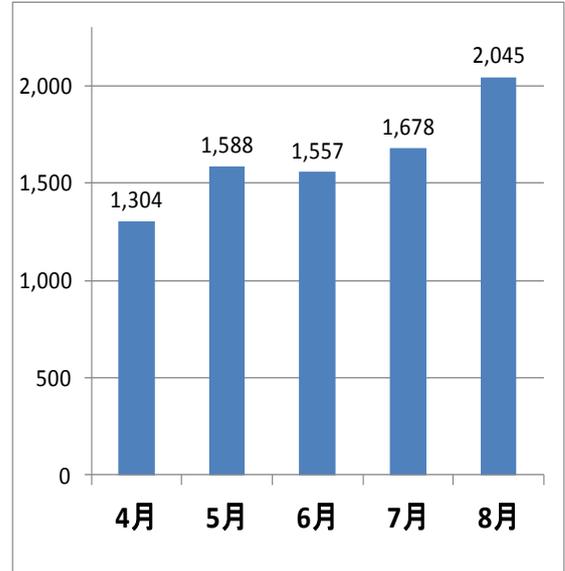
○利用人数

伊那本線 合計 6,123 人



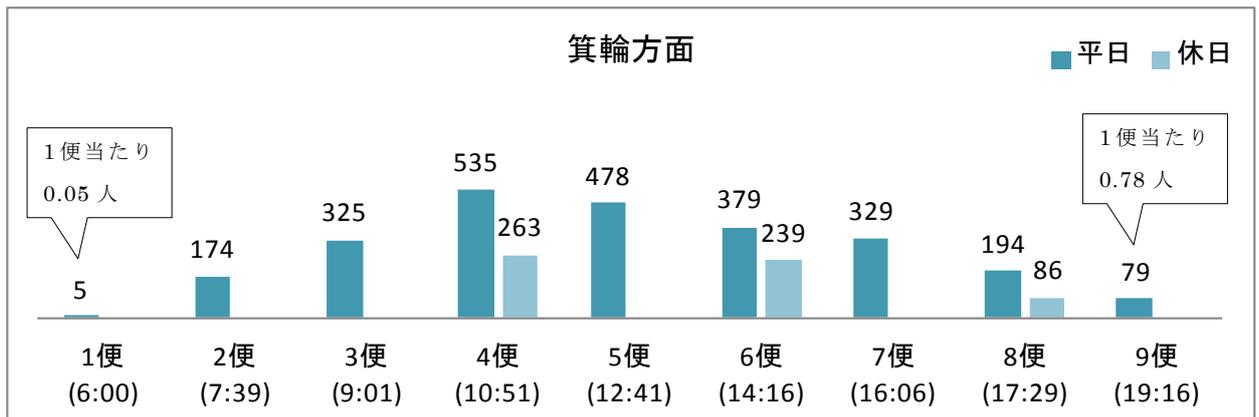
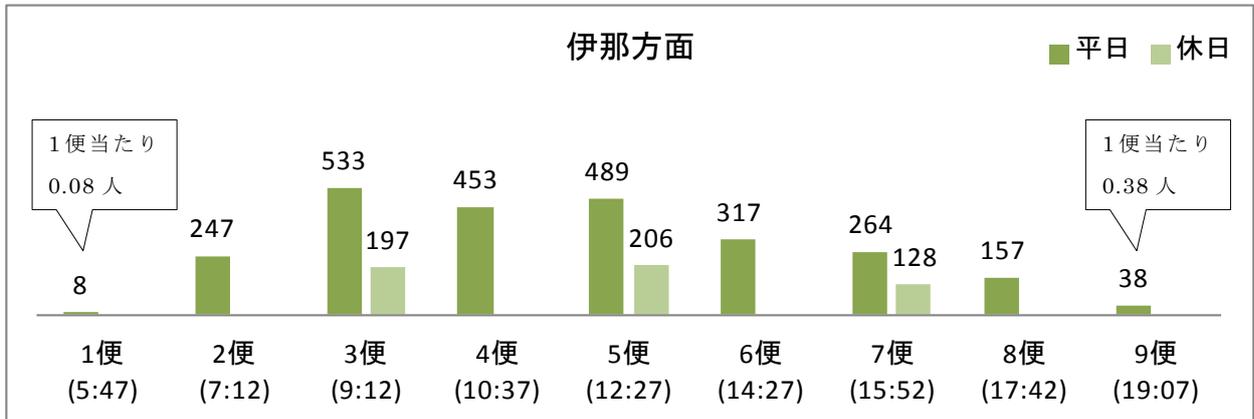
人数	1,144	963	1,278	1,358	1,380
1便当	2.7	2.26	2.88	3.19	3.33

市街地循環バス内回り便 合計 8,172 人



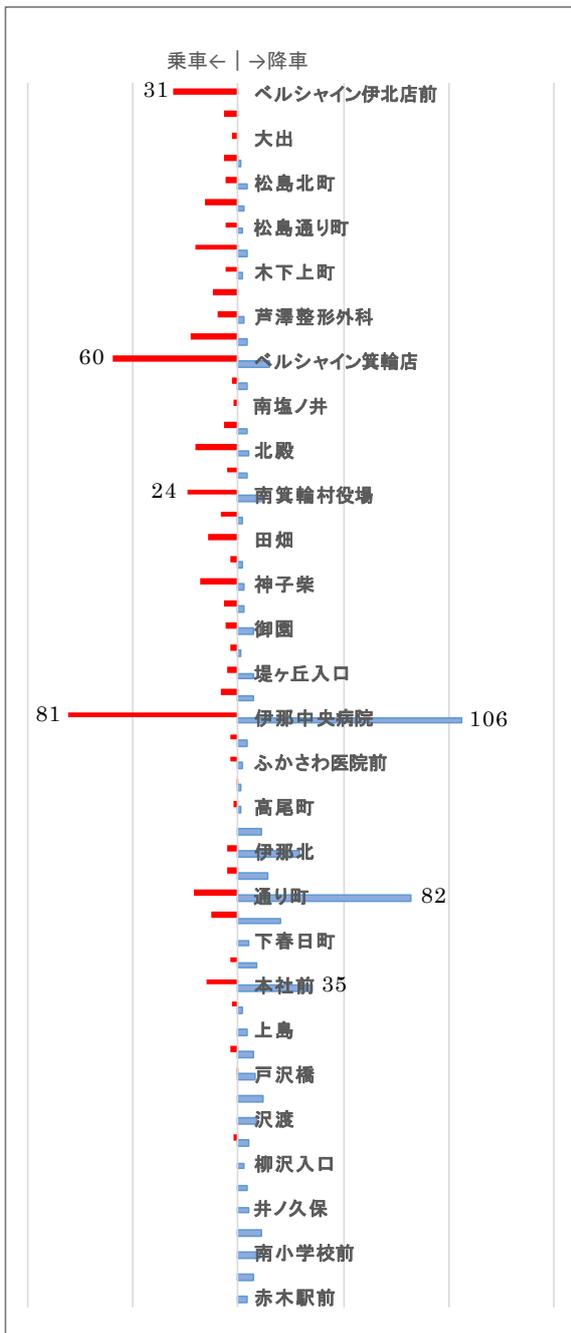
人数	1,304	1,588	1,557	1,678	2,045
1便当	2.70	3.00	3.05	3.18	3.88
(外回り)	6.10	5.90	6.14	6.16	7.64

○便別の利用状況

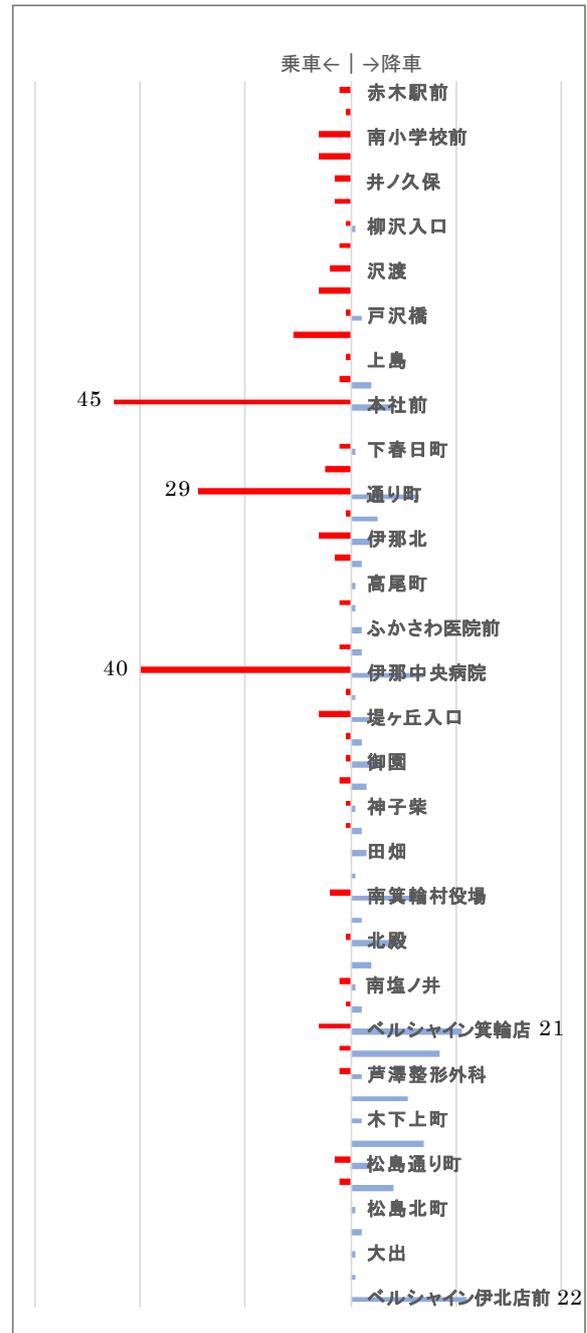


○停留所別の乗降状況（平日）

伊那方面



箕輪方面



※毎月、伊那バス及びJRバスにて同日の調査日を抽出し（月4～5日）調査。  
 上記は4月～8月、22日間の調査結果である。